

Seminar Series No. 2014-45 (2014 年度第 5 回目)

“SAFETY SCIENCE”

主催：関西大学社会安全学部・社会安全研究科・社会安全研究センター
協賛：関西大学社会連携部

話題提供：各報告 40 分、各討論 20 分

・河田 恵昭氏（社会安全学部）

「巨大災害の社会・経済被害額の推定」

・川口 寿裕氏（社会安全学部）

「出口退出問題の粒子シミュレーション

—安全・迅速な避難のための

コンピュータ・シミュレーション—」

日時： 2014 年 7 月 2 日（水）14：40ー16：50

場所： 高槻ミューズキャンパス（西館）9F M911

2014 年度社会安全学セミナーの第 5 回目は、社会安全学部の河田恵昭教授、川口寿裕教授にご講演いただきます。河田恵昭教授からは、巨大災害が発生した際の、数値で評価することが難しく、定性的に評価されることが多い経済被害の定量化手法についてご講演いただきます。川口寿裕教授からは、群集事故のような、事故防止のための実験ができない事例に対して、コンピュータ・シミュレーションを用いた解析により、安全・迅速な避難のために求められるものとは何かご報告頂きます。

多数の皆さんの参加を期待しております。

7 月までのセミナーの発表予定者と内容は以下のとおりです。

・7 月 16 日（水）小澤守・安部誠治（パロマの事故と教訓）、永田尚三（消防行政）

担当：河野和宏（社会安全学部） Tel: 072-684-4163（直通） 072-684-4000（代表）
Mail: k-kono@kansai-u.ac.jp